

## 食中毒予防パレード



8月7日、食品衛生協会南支部南島原市分会の皆さんが食中毒予防の呼びかけパレードを実施されました。途中、市長を表敬訪問し、市長に食品衛生思想の普及向上の推進と、啓発活動のお願いをされました。

## いつまでもお元気で ～100歳おめでとうございます～



吉田 久子さん（有家町）大正3年9月6日生まれ

## 寺中さん家のルックが 長寿犬表彰だワン



県南保健所で開催された「動物愛護フェスティバル in 島原」の長寿犬表彰で、西有家町在住の寺中検次さんの飼犬「ルック」(17歳：人間で換算するとおよそ84歳)が長寿犬として表彰されました。

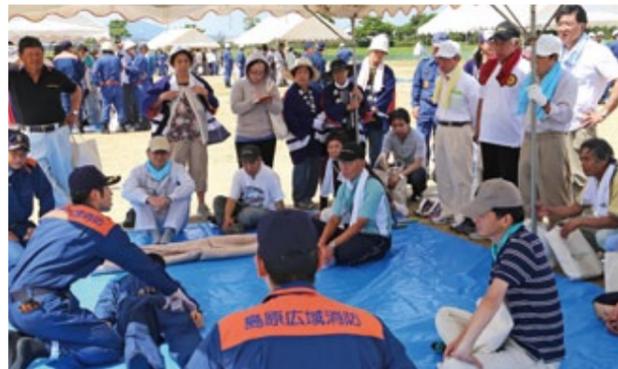
受賞おめでとうございます。



## 今が旬 子どもたちが梨狩り体験

8月28日、深江町上大野木場地区（皆楽園・八十川泰治さん）で子どもたちが梨狩り体験をしました。これは、認定こども園 深江幼稚園が実施したもので、園児や学童保育「元気っ子クラブ」の児童らが参加。子どもたちはコンテナに乗ったり、先生に抱えてもらったりして、梨をもぎ取って楽しみました。

畑の持ち主である八十川さんによると、今年は雨の影響が心配されたが、みずみずしく出来栄は上々とのこと。「毎年、子どもたちの喜ぶ顔を楽しみにしている」と話されていました。梨のおいしい季節、「おいしい南島原」をご堪能あれ!!



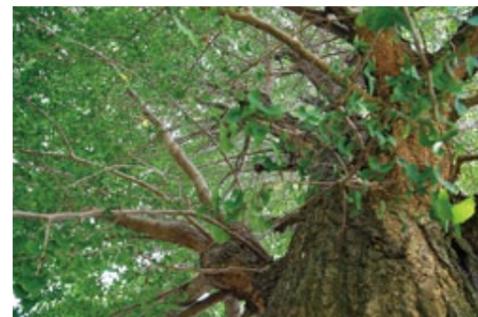
## 大規模地震を想定し 防災訓練

9月7日、有家総合運動公園で「南島原市防災訓練」が実施され、地域住人や婦人・女性防火クラブ、市婦人会連絡協議会、消防団、警察、消防に加え、自衛隊が初めて参加しました。訓練は、島原半島中央部を震源とする推定マグニチュード7の地震が発生、震度5強で、家屋が多数倒壊し、多くの人が家屋の下敷きになっている状況を想定して行われました。

消防、警察、自衛隊による連携訓練が行われた後、住民が初期消火や救助訓練など、各種訓練に取り組み、『自助、共助、公助』の精神を学んでいました。有家町から参加した松嶋和子さんは「1人暮らしなので自分のためだと思い、参加しました。とても勉強になりました」と話していました。

長崎県電子国土総合防災 GIS  検索

避難所や土砂災害危険箇所など、災害（被害）情報のほか、県民の皆さんに役立つ情報・機能を電子地図で提供します。



◀ 噴火災害を受けて生き残ったイチヨウの木

## Focus in 南島原 まちの話題



## 今年の夏も市内各地で 夏祭りが催されました

8月23日、マリパークありえでは、ありえ浜んこら祭が開催されました。今年はNBCラジオ「おいしい南島原」の出張DJもあり、会場は大いに盛り上がりました。フィナーレには花火が上がり、来場者は光の共演を楽しんでいるようでした。

雨が多く蒸し暑かった夏が終わり、いよいよ10月です。南島原は実りの秋、食欲の秋を迎えます。

## 伝えていきます 噴火災害の記憶

23年前の9月15日、旧大野木場小学校の校舎や体育館は火砕流によって焼失しました。

大野木場小学校では9月15日をメモリアルデーとし、毎年、メモリアルデー集会を通して、噴火災害の記憶を後世に伝えていきます。

今年は9月12日、「大野木場メモリアルデー 2014」が実施されました。集会では、5年生の発表の後、災害当時、島原市立第五小学校と大野木場小学校に勤務されていた松尾好則さんが当時の様子などについて講話を行いました。

最後に、噴火災害を受けて生き残ったイチヨウの木をモチーフにした詩の群読・歌「生きていたんだね」を全校児童で合唱し、これからも噴火災害のことを伝えていくことを誓いました。